

岐阜市六条北の

六条メディカルモール

からだにやさしい、心にやさしい
そして、人にやさしい医療を目指します。



※小児科・歯科も併設しております。



2F つばさ皮膚科クリニック

皮膚科 泌尿器科 アレルギー科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	○	○	—	○	○	○	—
午後4:00~7:00	○	○	—	○	○	●	—

●は午後2:00~午後5:00までの完全予約制・特殊外来です。 —:休診

休診日 水・日曜日、祝日

〒500-8359 岐阜県岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール2F
☎ 058-277-3602 FAX 058-277-3632

院長: 土屋 博

皮膚病、美容皮膚治療を中心として、アレルギー疾患や泌尿器疾患の診療をしております。病気は本質的な治療を目標とし、美容の施術もその場かぎりではなく、本当に効果のある治療のみをおすすめするのが当院の方針です。皆様のお役に立てるよう努力しております。お気軽にご相談ください。

1F つちや整形外科



整形外科 リウマチ科 リハビリテーション科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—
午後4:00~7:00	○	○	—	○	○	●	—

●は午後2:00~午後5:00 一休診
※午後のリハビリ開始時間は午後3:00~

休診日 日曜日、祝日

〒500-8359 岐阜県岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール1F
☎ 058-277-3601 FAX 058-277-3631

院長: 土屋 昭義

関節リウマチ、スポーツ整形、肩・膝などの関節疾患、腰・首の疾患などを中心に診療し、専任のリハビリスタッフのもと運動器リハビリテーション等行っています。今後も松波総合病院と連携を取り、専門知識を活かしながら、地域のみなさまのお役に立てるように努力したいと思います。

2F 六条わたなべ内科



消化器科 内科 呼吸器科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
午前9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	—
午後4:00~7:00	○	○	—	○	○	—	—

—:休診

休診日 日曜日、祝日

〒500-8359 岐阜県岐阜市六条北2-10-9 六条メディカルモール2F
☎ 058-277-3604 FAX 058-277-3684

院長: 渡邊 正喜

消化器疾患を中心に高血圧、糖尿病、脂質異常症など内科疾患全般に診療しています。胃・大腸内視鏡検査や超音波検査は必要時に速やかに対応できるよう準備しています。今後もモール内の他院とも連携をとりながら内科医として幅広いニーズに応えられるよう努力していきたいと思っています。

患者さまと
病院をつなぐ
かけはし
No.172
MATSUMAMI

まつなみ

2014
2

発行 社会医療法人西厚生会 松波総合病院

先生からのおはなし
CLINICAL TALK

慢性腎臓病【CKD】 をご存知ですか?



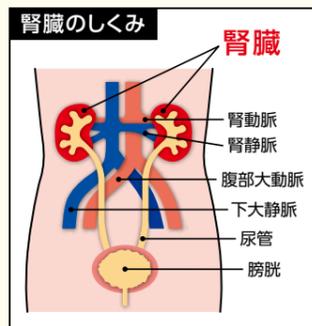
松波総合病院 内科 医員 矢島 隆宏

専門分野: 腎臓疾患
認定資格: 日本内科学会: 専門医、日本腎臓学会: 専門医

末期腎不全による透析患者数は30万人を超え、年々増加しています。その予備軍である慢性腎臓病(CKD:Chronic Kidney Disease)の患者数も1,330万人に達し、新たな国民病と言われています。では、CKDとはどんな病気なのでしょうか?

■ 腎臓はどんな働きをしているの?

腎臓は腰の辺りに左右対称に2個あり、握りこぶしくらいの大きさです。血液中の老廃物を尿として体外に排泄し、きれいになった血液を心臓に戻す働きがあるほか、血液をつくる・血圧を調整する・体液量とイオンバランスの調節・強い骨をつくるといった多くの働きがあります。1個が150gほどの小さな臓器ですが、私たちが生命を維持していく上で、とても重要な役割を担っています。



■ 慢性腎臓病(CKD)ってどんな病気?

CKDは、腎臓の働きが健康な人の60%以下に低下する、またはたんぱく尿が出るといった、腎臓の異常が続く状態を言います。初期には自覚症状がほとんどなく、多くの患者さんは自分がCKDであることに気づいていません。さらに、一度悪くなって

CKDの定義

- 1か2のいずれかが3カ月以上続くと、CKDと診断されます。
- 1 たんぱく尿が出るなどの尿異常がある。
- 2 腎臓の働きの程度を把握する指標(GFR値)が60mL/分1.73m²未満 (日本腎臓学会編「CKD診療ガイド」より)

しまった腎臓は、自然には治りません。放っておくと腎不全になり、やがては透析療法や腎移植が必要になることも少なくありません。糖尿病や高血圧、メタボリックシンドロームなどの生活習慣病が原因で発症することが多く、誰もがかかる可能性のある病気です。さらにCKDは、狭心症や脳卒中、心筋梗塞などの血管障害にもなりやすいことが明らかになっており、早期発見、早期治療の必要性が高まっています。

■ 尿や血圧の検査が早期発見につながります。

CKDは末期になるまで症状が出ないため、尿からタンパクが出ていないか、血液が混じっているかを調べる「尿検査」を定期的に受けることが重要です。CKDは早期に発見し、適正に治療すれば進行を抑えることができますので、こまめに血圧をチェックするなど、日頃から自分の健康に気をつけたいものです。また、夜間尿・むくみ・疲労感などの体調の変化を感じたら、早めにかかりつけ医の先生に相談するようにしましょう。

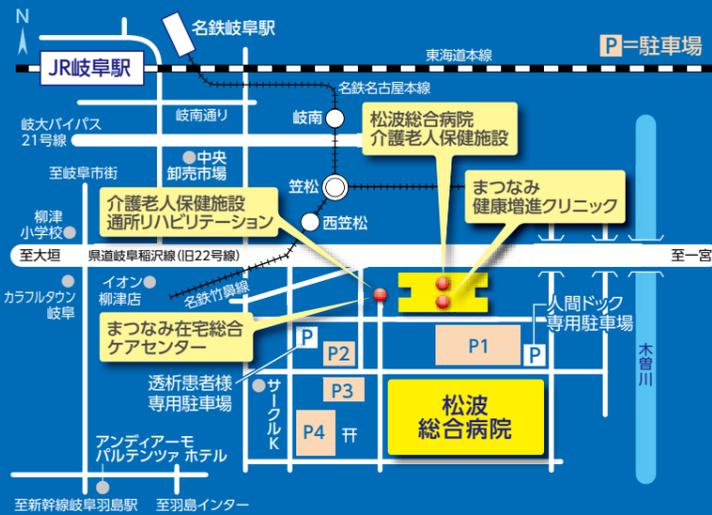


■ CKDの治療法は?

もし、CKDと診断されたら、食事療法や運動療法、薬物療法で病気の進行を遅らせ、腎不全になることを防ぐことが重要です。まずは生活習慣を食事と運動の両面から改善し、原因となる病気(糖尿病や高血圧など)に対する治療を行って、腎臓機能を低下させないこと。CKDは自覚症状がないまま進行するため、定期的な検査も重要です。

地域ぐるみでCKD患者さんをサポート「地域連携パス」

当院腎臓内科では「地域連携パス」を作成し、専門的治療が必要とされるCKD患者さんを、かかりつけ医の先生方に早期に発見していただき、腎臓病専門医につないでいくことを目指しています。その後の通常診療(経過観察、血液検査、投薬治療など)はかかりつけ医の先生にやっていただき、当院ではCTやエコーの検査をするなど、かかりつけ医と専門医が連携し、情報交換をすることによって、より効率的で効果の高いCKD治療を続けていきたいと考えています。この地域から新規の透析患者さんを減らすためにも、先生方のご協力が欠かせません。



遠方よりお越しの方



お気軽にお問い合わせください。

☎ 058-388-0111
http://www.matsunami-hsp.or.jp/



当院は、病院内・敷地内
全面禁煙です。
皆様方のご理解とご協力
をお願いします。

社会医療法人西厚生会 松波総合病院 〒501-6062 岐阜県羽島郡笠松町田代185-1

看護師さん
大募集

- 日勤常勤・パート可(勤務時間応相談)
- 託児所24時間利用可
- 医療スタッフも同時募集

「看護師就職支度金」制度ははじめました!

(お問い合わせは人事部まで)

退院調整室のご紹介

寄り添い、傾聴して、患者さんの不安を解決していく。 それが私たちの仕事です。

病気になると、健康なときには思ってもみなかったような心配事がいろいろ起こってきます。松波総合病院・退院調整室では、そんな患者さんやご家族の不安を少しでも和らげ、治療・療養に専念していただけるよう、さまざまな働きかけをしています。



退院調整室
退院調整課 課長
医療ソーシャルワーカー (MSW)
津嘉山 隆

医療・介護・福祉の総合的な視点から、患者さんをサポート。

退院調整室には現在、看護師2名、医療ソーシャルワーカー (MSW) 5名が在籍。それぞれの専門性を活かしながら、入院患者さんの療養生活や退院後の生活のご相談をお受けしています。病棟ごとに専任のMSWを配置することで疾患に対する専門的な知識を高め、先を予測した援助ができるような体制を整えているほか、チームカンファレンスにも参加して担当患者さんの病状を把握し、医療スタッフと情報交換することで、適切な期間に適切な医療を受け、退院後も安心・安全な療養が継続できるような支援を心がけています。



たとえばこんなとき!

- 入院費や治療費の支払いに不安がある
- 医療や介護の制度を知りたい
- 在宅サービスや転院先がわからない
- 制度の申請方法がわからない
- 身体に重い障害が残り、退院後の生活に不安がある
- 退院後もリハビリを続けたい

※相談はすべて無料。秘密は厳守します。



入院時から始まる退院支援。

急性期病棟に入院された患者さんは、回復されればすべての方がご自宅へ戻られるのが望ましいのですが、患者さん自身や家庭の状況などにより、自宅には戻れず、他の医療機関や施設へ転院になる方がいらっしゃいます。退院調整室では入院早期から患者さんに関わり、福祉に関することはMSWが、医療・看護に関することは退院調整看護師が担当。自立への手助けが必要な場合は社会保障制度や



社会資源につなぐなど、退院後も安心・安全な療養生活が続けられるよう支援します。

患者さんの気持ちに寄り添い、 悩みを傾聴する。

私自身、この仕事について17年。日々の仕事の中で大切にしていることは、障害や病気を抱えながらどのような生活を送りたいのか、患者さんやご家族の思いを傾聴し、気持ちに寄り添いながら問題解決の糸口を見つけること。家族関係や経済状態など、複雑な問題を抱えている方も多く、簡単に解決することばかりではありませんが、患者さんやご家族が安心して治療を受け、病気になったことに伴う心理的・社会的な不安を少しでも軽減できるよう、力を尽くしたいと思っています。不安や心配事がある方は、どんな些細なことでも構いませんので、どうぞ私たちにご相談ください。

中井作業療法士の 作業療法編 リハビリ **まめ** 知識

脳卒中や事故などで後遺症がある方に料理は難しい・・・と思いませんか？確かに片手が使用できないと野菜等を押さえることは難しいと思います。しかし、まな板に改良を加えることで、出来る可能性が広がります。

作製方法

- 1 まな板の裏から釘を打って、先の尖った所はヤスリで削ります。
- 2 左隅の釘又はボンドで枠を取り付けます。

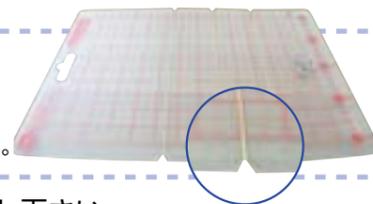


使用方法

- 1 釘は野菜等を切る時に刺して使用します。
- 2 左隅の枠はパンにバターを塗る時など、物がズレないように使用します。
※片付けておく際は、バスマット等を切った物を刺しておく安全です。

手軽に作れる 簡単な作製方法

- 1 プラスチック製の薄いまな板に上下に切り込みを入れます。
- 2 切り込みに輪ゴムを引っ掛けます。
※輪ゴムでの固定が不十分なら画鋲を裏から刺し、それを固定に使用します。



まな板にひと工夫して料理に再挑戦してみませんか？ぜひお試しください。

花村薬剤師の 知ってトクする くすりのお話

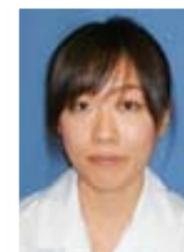
「第一類医薬品」とは？

ドラッグストア等で、ガスター10®やロキソニンS®といった「第一類医薬品」を見かけたことはありませんか？第一類医薬品には、医療用医薬品（医師の診断・処方に基づき使用される医薬品）と同じ成分が含まれているものもあります。それ故に、間違った使い方や副作用による健康被害を避けるため、薬剤師による説明を受けなければ購入できない決まりになっています。注意していただきたいのは、成分が同じだからといって

医療用医薬品と同じ使い方をしてはいけません。例えばガスター10®では1回1錠、1日2回まで（つまり1日20mgまで）となっているのに対し、医療用のガスター錠では1日40mgまで服用することができます。医療用のガスター錠は、医師の診察を受け服用しても安全であると判断されたうえで処方されるため、40mgまで認められているのです。また、ガスター10®は【3日以上服用しても症状が改善しない場合は医師または薬剤師に相談すること、2週間を超えて服用をしないこと】も記されています。自分の判断で薬を使い続けることによって、健康に悪影響を及ぼすことがあります。第一類医薬品を購入される際は、必ず薬剤師と症状や体調について相談し、薬の説明書をよく読み、用法・用量を守って服用してください。

まつなみ information

新しく当院に赴任した2名の医師をご紹介します。



眼科 医員
くろいわ まゆこ
黒岩 真友子

1月より眼科に就任いたしました。視力の向上は患者さんのQOLの向上に繋がるとお思いますので、最善を尽くし岐阜地域医療の役に立てればと考えております。宜しくお願致します。



麻酔科 医員
みなみ えつこ
南 悦子

周術期の患者さんの麻酔・全身管理を行います。安心して手術を受けて頂けるよう、できるだけ丁寧で安全な麻酔を心がけます。どうぞよろしくお願い致します。